

平成27年度 在学少年宿泊指導者研修開催要項

- 1 趣 旨 種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、自然体験・生活体験を通して児童・生徒の「生きる力」を育むために必要な知識・技能の習得を目的とした研修を実施する。
- 2 主 催 青森県教育委員会
- 3 主 管 青森県立種差少年自然の家
- 4 期 日 平成27年4月20日（月）～21日（火）
- 5 会 場 青森県立種差少年自然の家
- 6 参加対象 平成27年度に当施設を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員（青森県内の同一校から複数参加の場合も旅費を支給します。）
- 7 参加形態 全日程参加  
※当施設における宿泊に関する指導内容の確認と、児童生徒への効果的な教育活動の実施及び安全管理の観点から、原則全日程の参加とします。
- 8 研修内容 (1) 講義 「社会教育施設としての少年自然の家・利用の仕方」  
(2) 実習 実習1～3の活動からそれぞれ1つ選択して行います。  
利用の計画に合わせてお選びください。  
〈実習1〉（20日午後）  
A せんべい焼き・焼板クラフト ※教材実費必要  
B アドベンチャーゲーム  
C ハイキング  
(追跡ハイク・ビンゴオリエンテーリング・わくわくウォークラリーから選択)  
〈実習2〉（20日夜）  
D ナイトハイク・ボンファイヤー  
E キャンドルファイヤー  
F 創作活動（プログラムの創作活動から選択）※教材実費必要  
〈実習3〉（21日午前）  
G 磯の生物観察（磯ビンゴ）・磯遊び（かにつり）・サンドクラフト  
H タイヤチューブいかだ  
I スチロバールいかだ  
※H・Iのいかだ活動は、主にいかだの組み立てと解体を行います。  
また、実際に波打ち際で漕ぎ出しと着岸の指導の確認を行います。  
いかだ活動希望者で海に入る参加者は、着替えなどの準備をお願いします。  
(3) 演 習「事前打合せ」（「事前打合せカード」、「活動日程表」等作成）
- 9 服 装 ・野外活動に適した服装（寒さ・雨天時の活動にも対応できるように）

- 10 携行品
- 平成27年度利用案内
  - 活動プログラム資料（自然の家のHPより各自必要な部分を印刷し持参）
  - 学校暦（同時利用校との事前打合せの日程調整に必要）
  
  - 事前打合せカード（別紙2）
    - ・太枠内を鉛筆で記入し、持参してください。
  - 活動日程表（別紙3）
    - ・事前に検討して鉛筆で記入し、持参してください。基本的な利用時間帯は、利用初日の13:00から最終日の13:00までです。危機管理及び安全確保の観点から、午前中の入所は難しくなりました。午前中に入所を希望する場合は、関係学校との調整が必要です。（詳しくは別紙5「在少研Q&A」と別紙6「書き方の例」をご確認ください。）
  - 室内用運動靴
  - 筆記用具
  - 軍手
  - タオル
  - 洗面用具
  - 健康保険証
  - 雨天時の備え…雨具、長ぐつ、着替え等
  - 野外活動に持ち歩くリュックサック等
  - ※ 2日目の海での活動用のぬれてもよい屋外用運動靴（長靴及びサンダルは不可）、着替え等。（水着不可）
  - ※ ドライヤーの持参はご遠慮ください。当所で準備した物を所定の場所でご使用ください。

- 11 参加費
- ・ 1,800円（食事代4食分・飲み物代・シーツと枕カバー洗濯代）
  - ※釣り銭がないようにご準備ください。
  - ※実習で焼板クラフト、創作活動を選択した方は、実習ごとに教材実費が必要となりますので、教材斡旋価格一覧（利用案内表紙裏）を参考の上、ご準備ください。

- 12 参加申込み
- (1) 申込方法 別紙1の申込用紙に記入し、FAXで申し込んでください。
- (2) 申込先 青森県立種差少年自然の家  
〒031-0841 八戸市鮫町字膳並平2-26  
TEL 0178-38-2131  
FAX 0178-38-2727

(3) 申込期限 **平成27年4月3日（金）**

**【注意事項】**

- ・ 詳しい実習内容等は同封した「平成27年度利用案内」、当施設ホームページの「活動プログラム」を参考にしてください。
- ・ 同時利用校の打合せも兼ねていますので、各校から主担当者が参加することをおすすめします。
- ・ 申込み後、本研修への参加者に変更があった場合は、すみやかに連絡してください。
- ・ 旅費について  
青森県費負担教職員及び県職員には旅費を支給します。別紙4をご覧ください。

13 研修日程

時間	1 日 目 4月20日 (月)	時間	2 日 目 4月21日 (火)
9:00	受付	6:00	起床・洗面・荷物整理
9:30	開会式 オリエンテーション	6:30	清掃 (各部屋) (各割当ての場所)
10:10	<講義> 「社会教育施設としての 少年自然の家・利用の仕方」	7:10	朝のつどい
		7:30	朝食
	<休憩>	8:30	<実習3> G：磯の生物観察 (磯ビンゴ) 磯遊び (かにつり) サンドクラフト
11:40	演習「事前打合せ」		H：タイヤチューブいかだ I：スチロバールいかだ
12:30	昼食	11:30	昼食 (種差漁港での浜カレー) (食事後は海辺の清掃活動) (いかだ選択で磯予定者は磯見学)
13:15	演習「事前打合せ」	13:00	緊急時の避難方法について
14:00	<実習1> A：せんべい焼き・焼板クラフト B：アドベンチャーゲーム C：ハイキング (追跡ハイク・ビンゴオリエンテ ーリング・わくわくウォークラ リーから選択)	13:30	閉会式
		13:45	演習「事前打合せ」 ※打合せ終了次第、各自解散
17:00	入浴	※実習A～Iについては当施設のホームページ の「活動プログラム」を参考にしてください。 ※21日 (火) 満潮時刻 4:02, 17:31 干潮時刻 10:54	
18:00	夕食	※実習1 荒天時活動プログラム (以下から選択) ・屋内せんべい焼き ・館内アドベンチャーゲーム ・館内デジカメ探偵団・館内オリエンテーリング	
19:00	<実習2> D：ナイトハイク・ボンファイヤー E：キャンドルファイヤー F：創作活動 (活動プログラムの創作活動から選択)	※実習2 荒天時活動プログラム ・ナイトハイクとボンファイヤーを選択し た参加者は指導内容の確認後、キャンドルフ ァイヤーか創作活動に分かれて活動。	
20:30	演習「事前打合せ」	※実習3 荒天時活動プログラム (以下から選択) ・火おこし ・タイヤチューブいかだの組み立て・解体 ・スチロバールいかだの組み立て・解体 ・創作活動	
21:30	休息・就寝準備		
22:30	就寝		